



夏に学べ！！

中体連夏季大会まで、あと2週間程になりました。激励会も目前に迫り、1、2年生の応援練習にもますます熱がこもってきました。

3年生にとっての夏季大会は、まさに最後の大会です。負けた時点で中学校での部活動は終わりです。どんなに強くても全国制覇しない限り、負ける瞬間は必ず来ます。そのときをどんな思いで迎えられるか。部によって、また個人によっても課題は異なりますが、目標は具体的に設定し、全員で共有しましょう。

大会までに心がけてほしいことを述べます。まず怪我をしないこと。そして、仲間割れをしないこと。失敗しても誰かのせいにしないこと。もし、意見が食い違ってギクシャクするようなら、すぐに話し合しましょう。そして、自分の思いをしっかりと伝えることです。また、相手の声に耳を傾けることも大切です。2年半、苦楽を共にしてきた仲間だからこそきつとわかりあえるはず。悔いの残らないよう、全力で最終調整を行ってほしいと思います。1、2年生は3年生の姿をしっかり目に焼き付け、全力でサポートしてください。幸運を祈っています。保護者の皆様や地域の皆様の応援、よろしくお祈りします。

さて、話は変わりますが、2年前に公職選挙法の一部が改正され、18歳以上の国民に選挙権が与えられることになったのを知っていますか。

現在中学生である皆さんの中にも、3年後には誰かに投票をするという立場になる人が出てくるということです。

では、選挙になったら皆さんは投票に行きますか。もしかしたら、自分が一票を投じたところで、世の中はすぐ変わるものではないと思っている人がいるかもしれません。

しかし、実際にはわたしたちの身近なところで直接関係することもあるのです。今年の5月、文教ガーデンシティ構想を盛り込んだ伊豆市の予算案が議会で否決されたことは記憶に新しいところです。3つの中学校を統合するという計画が白紙になりました。もし、可決されていれば、3年後には天城中学校がなくなっているということにもなっていたのです。

今月は静岡県知事選挙があり、そのことにも関心を寄せてもらいたいと思います。

天城学習では、地域の活性化をテーマにさまざまな切り口から地域の実情を調べ、追究し、提言をしていくことになると思います。そのときに、少しだけ政治の仕組みにも関心を持つことで視野を広げ、将来、有権者となったときに自分の意思で一票を投じることができるようになってほしいと思います。



[写真は「第2回PT S活動 部活動交流会」と「中体連激励会」の応援団の朝練習の様子です]

福祉体験学習1年、自然体験学習・防災体験学習2年、修学旅行3年



1年生は、福祉体験学習で「天城の杜」「駿豆学園」「プラム」「天城デイサービス」「伊豆慶友病院」を訪問しました。作業や交流など、たいへん有意義な体験をさせていただきました。



2年生は、自然体験学習で「皮子平」を訪れました。皮子平を囲むように張り巡らされた鹿柵の内外の植生を比べて、鹿等の食害を実感することができました。今回も、天城自然ガイドクラブの皆様にご案内をさせていただくなど、たいへんお世話になりました。



また、2年生は、総合的な学習の時間「天城学習」としては新たな試みである防災体験学習にも取り組みました。市防災安全課、市赤十字奉仕団、国土交通省、田方南消防署のご協力の下、炊き出し訓練、避難所運営訓練、土砂災害訓練、消防署による様々な訓練を行いました。



3年生は、「古都から学ぼう～築き上げられた日本の歴史を～」をスローガンに、古都奈良・京都への2泊3日の修学旅行を行いました。天城中学校学校だより4月号、5月号でも紹介した様々な事前学習の成果を活かし、実際に現地を訪れて体感や実感をすることによって、有意義な学習を行うことができました。

各学年の総合的な学習の時間「天城学習」は、今後もさらに課題を追究し、学習を深めていきます。その集大成として、12月には、「天城学習発表会」を行います。ぜひ、ご期待ください。

※ 6～7月の行事予定については、天城中学校のホームページをご覧ください。